

本 庄 ふ る さ と 会 会 報
第 17 号
平成 11 年 3 月 15 日
編集・発行
本 庄 ふ る さ と 会 会
事 務 局
◇秋田県本荘市出戸町字尾崎17
☎0184(24)3321
◇東京都大田区北馬込
荒川 医 院 内
題 字 後 藤 竹 清



ご紹介ください
会員募集中!!

会の充実と発展・拡大を図るため新会員を募集しています。親族、知人等可能な範囲において、本荘市出身首都圏在住者をご紹介ください。

お問合せ
本荘市総務部企画調整課内
本庄ふると会 事務局
☎0184-24-3321 (内) 279

平成11年度 事業計画

月 日	会 場	事 業 内 容
平成10年 11月8日(日)	目黒「雅叙園」	平成11年度総会・記念式典・懇親パーティー 本荘市物産展示即売会 10周年記念誌発行
平成11年 1月30日(土) 同	本荘市東京連絡所 同	第1回会報編集委員会 第1回常任幹事会
3月上旬		会報17号発行 平成11年度会費納入依頼、会報、 親睦バス旅行案内等通知
7月24日(土) 同	本荘市東京連絡所 同	第2回会報編集委員会 第2回常任幹事会
9月19日(日)~20日		親睦バス旅行

平成元年度の設立以来十周年の節目を迎え、去る十一月八日に目黒雅叙園において、来賓多数のご臨席をいただき、総会に合わせ設立十周年記念式典が行われました。欠席した荒川会長に代わり在司副会長が、「私も会員はふるさとを遠く離れ、それぞれの道で活躍しておりますが、四季折々の美しい竹まいを見せてくれるふるさとの山河や白砂青松の海岸、そしていつも暖かく迎えてくれる父母兄弟や友の住む本荘を一日足りとも忘れることなく今日までいたっております。たとえ遠く離れていようとも、いつも一本荘市民であるとの認識をもち、いつまでもふるさと本荘への熱いまなざしを向けてまいりたいと思います。」とあいさつ。

総会では、会計年度を総会開催時に合わせ変更（十月より九月）する会則変更案、それに伴う平成九・十両年度事業決算報告、平成十・十一両年度事業計画書案と予算案が承認されました。

式典の席上、設立十周年を記念し、本荘市へ桜五十本の目録贈呈が行われました。寄贈された桜は、四月に開学する大学の正面道路二百五十mの両サイドに植えられることになっております。

来賓としてごあいさつされた柳田本荘市長、生駒本荘市議会議長より、県立大学・総合福祉エリア高速道路など本荘市が取り組んでいる主要プロジェクトの報告や完成した本荘工業団地への企業誘致についてのご協力を呼びかけました。

懇親パーティーでは十周年をお祝いし、駆けつけてくれた「日役町獅子こ踊り」の一行十五名のみなさんによる「獅子舞」が披露されました。



設立十周年記念式典
総会・懇親パーティー

しい竹まいを見せてくれるふるさとの山河や白砂青松の海岸、そしていつも暖かく迎えてくれる父母兄弟や友の住む本荘を一日足りとも忘れることなく今日までいたっております。たとえ遠く離れていようとも、いつも一本荘市民であるとの認識をもち、いつまでもふるさと本荘への熱いまなざしを向けてまいりたいと思います。」とあいさつ。

総会では、会計年度を総会開催時に合わせ変更（十月より九月）する会則変更案、それに伴う平成九・十両年度事業決算報告、平成十・十一両年度事業計画書案と予算案が承認されました。

式典の席上、設立十周年を記念し、本荘市へ桜五十本の目録贈呈が行われました。寄贈された桜は、四月に開学する大学の正面道路二百五十mの両サイドに植えられることになっております。



本荘出身でいながら初めてみるという方もあり、一緒に記念写真に収まる場面も。

各テーブルでは、いつものように近況を語り合ったり、ふるさとの話題に花を咲かせていました。毎年開催している本荘の特産品即売会では、ごんまり、漬物、菓子、お酒、うどんなどふるさとの味と技を求めて賑わいました。来年も同じ会場で再会することを誓い散会しました。

本荘市長選挙
柳田氏が三選

任期満了に伴う本荘市長選挙が、一月三十一日に行われ、現職の柳田氏（六十七歳 美倉町）が無所属で一万四千四百九十票を獲得し、前市議の尾留川俊一氏（五十三歳 本田町）に同じに四千四百八十一票の差をつけ三選されました。

選挙戦は、県立大学・工業団地・



職員から送られた花束を手に、選挙後初登壇の柳田市長

市川市 尾留川 昌助

昨年、伊豆の旅に初参加、本荘弁を駆使する遠慮のないゆしき、それを石沢出身の妻にも体験させたたくて、会員ではないが了解を得て同伴した。

雨模様の中、新宿を出発。レインボーブリッジは初めてである。東京湾の海底を抜けるとそこは海ホテル。東京湾のど真中。二度目だが航海しているような爽快さを満喫する。アクアライン技術資料室は初見。滅多にないという白子干しの極薄煎餅缶入りを見つけて、妻は驚喜。早速土産と買いつく。木更津上陸で昼食は「宝家」。これは料亭である。ドライブインとは違う懐石料理である。これには私が驚きした。幹

親睦バス旅行に参加して

総合福祉エリアなどの主要プロジェクトや財政問題・市政運営など今本荘市が抱えている課題が争点となる激しいものとなりました。

柳田氏（やなぎだ・ひろし）氏の略歴 昭和六年四月十八日生まれ。本荘高、岩手大農学部卒。二十九年県庁入り、農地整備課長、由利地方部長、生活環境部長を歴任。平成三年本荘市長初当選。三期目。趣味は油絵を描くこと、音楽鑑賞、スポーツ鑑賞。妻の桂子さんと二人暮らし。東京勤務の長男憲希さん。ふるさと会会員。

事さんの気配りは並々ならぬものだ。感謝感謝。

午後は鋸山へ。残念、山頂は雨雲に囲まれて眺望ゼロ、絵図で想像。宿は「サンピア君津」。ここに至る間、バスは樹々を縫う山路。およそ千葉らしからぬ長野の趣き。これは良かった。宿では私たち夫婦に一室があてがわれ、とても広い部屋。再び感謝。車中で打ち解けた妻は宴で快飲。本荘訛。やがて唄。本荘衆は芸者達、上手い。私はハーマニカ。妻も松本幸江さんのサポートで「四季の歌」をよもうように。楽しい夜は時を忘れて更けてゆく。翌日も雨だったが、マザー牧場のジンスカンとビール。旨いこと。帰りの車中で「水辺のまちな庄」の歌詞と楽譜を読む。出発の時、配られたものだ。それは、ポイント・ヨット・鳥海山・粉雪。別れを惜しむ。みなさん、再会を!

千葉市 内藤 安子

楽しみにしていた「ふるさと会旅行」、その日は朝から小雨が降っていました。

新宿駅西口から出発。バスの中はなつかしい本荘弁一色です。

千葉の「ガカア」勝平敦子さん持参の「でこん」の煮物と茄子の漬物が、あつと言う間に全員の胃袋に吸収されていきました。それは、あつたかくて香ばしくて、まさにふるさとの味でした。



雄大なファミリーランド マザー牧場 平成10年9月28日

さて、渋滞に巻き込まれることもなく首都高速はスイスイとレインボーブリッジ、アクアラインを通り「海ホテル」へ。風が強く寒かったの、早々に喫茶で軽くお茶をして木更津「たからや」で昼食をとりました。この頃から雨が本降りとなり、鋸山ロープウェイはさんざん降りになっていました。早めに切り上げて今夜の宿「サンピア君津」へ到着しました。早速お風呂で温まり、夕食は楽しい宴会です。松本幸江ちゃんの軽妙な司会で始まりました。食べきれないほどのお料理と飲み放題のお酒。ハーマニカの演奏とカラオケ……更に二次会へ。どんなに楽しかったか御想像にお任せ致します。それにしても、みなさんセミプロ級。翌日はマザー牧場を散策し、ジンスカンの昼食でした。

大好きだった母が亡くなり、ふるさと本荘は遠い存在になりかけていたので、楽しい思い出となりました。最後に、幹事と役員のみなさまへ御礼を一言。本荘にお世話になりました。また楽しい企画をよろしくお願ひ申し上げます。

スポーツドクター奮戦記

今回は、荒川会長にご登場願います。



最近少し体調を崩され、いくぶん一線から身をひいている会長ですが、近況を知るエピソードが、昨年5月に発刊になりました東京都大森医師会50年史に載りましたのでご紹介します。

多士済済の大森医師会のなかでも、馬込の荒川七郎先生は特筆すべき存在である。昭和30年代、趣味で始めたボウリングが荒川先生の人生を大きく変ることになった。昭和49年の全日本医師会ボウリング連合全国大会で個人総合優勝、以後3回もの優勝を果たし、アマチュアボウリング界に大森医師会の存在をアピールしたのである。荒川先生はさらに、勸全日本ボウリング協会の初代競技力向上委員長、初代医科学委員長などを歴任し、昭和56年5月より約6年間東京都ボウリング連盟会長を務めている。昭和57年日本体育協会に公認スポーツドクター制度が発足し、所定の講習受講者がスポーツドクターとして承認されることになり荒川先生も延べ9日間32単位を取得し昭和61年度の認定医となった。荒川先生は韓国で行われたアジア大会の強化委員も務めるなど、スポーツの振興に寄与した功績により平成2年5月20日東京都体育協会会長鈴木俊一都知事より体育功労賞を受賞している。また、日本自動車連盟東京支部交通安全委員長としての功により、昭和60年1月22日警察庁長官より交通栄誉賞。緑十字金賞を受けられた。この賞が希少なものであり当時皇太子だった現天皇陛下ご臨席のもとメダルを授与されたことで、この受賞は荒川先生のもっとも大切な思い出となっている。現役で開業医を続ける傍ら、休日には各地の体育大会に出掛ける先生のネットワークは76歳のいまも軽い。(『大森医師会50年史』より)

がんばってます(5)

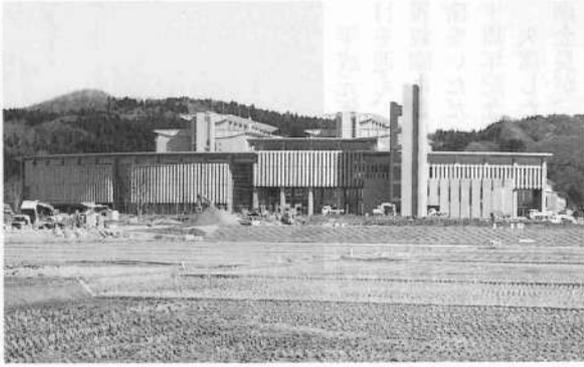
本庄ふるさと会長

荒川七郎氏

県立大学本庄キャンパス

若者の定住と地域産業文化への振興と貢献など本庄由利圏域民の熱い期待を受け、県立大学本庄キャンパスがいよいよ四月より開学することになりました。入学試験もすでに終え、四学科百二十人もまきまり大学としてスタートを切ることになります。

県立大学の設置については、大宇建設発表以来、県内六地域が名乗りを上げ、激しい誘致運動が展開されました。本庄由利でも平成七年に県立大学誘致期成同盟会をはじめ、圏域住民・企業が独自の運動を繰り広げました。その結果平成八年一月に分散設置が発表され、本庄由利圏域にはハイテク関連産業が集積していることから本庄市には「システム科学技術学部」設置が決まりました。



キャンパスは土谷集落近くの二一ヘクタールの敷地に造成され、周囲の緑の環境に調和し、曲線を多く入れたモダンな校舎となっており、一機能型システム学

十周年記念事業募金芳名簿

- 五万円以上
 - 荒川七郎 三浦昭太郎 飯田金広 萩司栄徳
 - 五万円未満一万元以上
 - 村岡兼造 村岡百合子 鈴木英子 畑山ツイ 新山会一同 井上トシ安保 進 菊地千代 塚本信一 吉田英子 浅香英男 大場 健 下島アヤ 三嶋睦子 栗原博子 三浦孝悦 工藤志知郎 増川妙子 金子洋悦 諏訪ひな子 萩司栄朗 嵯峨申朗 工藤昭四郎 五十嵐和子 伊藤晶 小川祥紫郎 池田哲三 嵯峨謙一 工藤紘治 小林ミエ子 作左部里四 工藤晋 松本幸江 五島まさを 一万円未満
 - 中村正 塚田フサエ 小松千代志 佐藤啓一 萩司和彦 橋本栄子 田口正夫 尾留川史朗 石田イエ子 金田登美子 泉富美 佐藤竹次郎 武田夏男 三浦恒雄 佐々木トヨ 籠尾ミサ子 杉山静子 今野正夫 阿部久夫 山田リヨ子

会員だより

本会会員の五島まさをさんは、「一九九九年ふるさと」の詩のカレンダーを作製しました。失われつつある日本の原風景を詩情豊かに水彩画で描いた作品です。日本各地の風景を取り上げていますが、春を待つ由利海岸と雪の仁賀保漁港が入っています。氏は、他に昨年に続き箱根登山鉄道のオリジナルカレンダー「五島まさをを箱根路物語」登山電車と沿線スケッチ」も作製しています。また、「日本の故郷を詩う」シリーズとして昨年八月には往時の面影を残す中山道の宿場町を描いた「信州木曾路」を刊行。

農村生活体験の募集について

稲刈りなどの農作業体験を通じて、都会では味わえない農村生活にじかに触れ、豊かな実りの里の秋を堪能していただきたく、農村生活体験の募集を行っております。なつかしきふるさと本庄での体験をお楽しみください。

期日 平成十一年十月九日(土)～十一日(月) 二泊三日
参加費 大人一万円・子ども三千円(本庄までの交通費は含まず)
主催 本庄市農業後継者等海外研修連絡会議
問合せ・申込み
〒〇一五〇〇〇四一 秋田県本庄市薬師堂字堂
(代表) 鷹 嶋 忠(☎〇一八四一〇二二)
〒〇一五〇〇〇〇一 秋田県本庄市戸町字尾崎十七
(事務局) 本庄市農林水産課(☎〇一八四一〇三二・二六二七)

第五回工藤晋油絵個展

本会会員工藤晋氏の力作を展示する機会に高覧ください。

とき 八月十一日から八月十五日まで
ところ 本庄市ポータルプラザ「アクアパル」

工藤晋氏
昭和二十一年本庄市美倉町生
昭和四十四年武蔵野美術大学卒
昭和四十六年二紀会展初入選
平成四十七年主婦の友文化センター
油絵講座講師
故山口長男先生に師事

第五回櫛の会展

とき 七月十二日から七月十八日まで
午前十一時～午後七時
東京ロイヤル美術館
中央区銀座 ニュー銀座
千足屋ビル七・八階
首都圏に住み様々な美術の分野で活動している秋田出身の美術作家展です。

平成12年度 総会・懇親パーティ
とき 11月28日(日)
ところ 目黒「雅叙園」

月日	事業名
11月24日(月)	ふるさと会総会
1月1日(木)	秋田魁新聞年賀広告掲載
1月30日(土)	常任幹事会 会報編集会議

新入会員

- 弘田美千子 千葉県船橋市
- 柳田 憲希 東京都杉並区
- 佐藤 秀夫 神奈川県横浜市
- 根本美智子 東京都武蔵野市
- 森本 義富 埼玉県加須市
- 工藤 恵吉 東京都八王子市
- 渡部 幸作 神奈川県相模原市
- 杉内セイ子 東京都渋谷区
- 桑田 弘子 東京都江東区
- 角田 節子 茨城県友部町
- 小笠原政次 東京都世田谷区
- 嵯峨 正彦 神奈川県横浜市
- 今野 勝 東京都八王子市

首都圏催しもの情報

「ふるさとプラザ」
期日 七月一日～三十日
場所 ラフォーレ原宿パートII
本庄からたくさんの特産品が販売されます。